

(1) H25実施予定	6
(2) H24実施	3
(3) 継続実施	5
(4) 実施方法の工夫	3

WE LOVE YAMANASHI

1 呼び込む

1 企業見学会の工夫

①体験・参加型の見学会の開催

①学生U・イターン就職支援緊急強化事業で反映に努める（見学企業に体験・製作・試食を依頼）。参加者の意見をHP等に掲載

労政雇用課 (2)

2 山梨での生活イメージの提示

2-1 生活イメージ情報の提供

①生活がイメージできるデータ(仕事・生活・余暇など)情報の提供

①学生U・イターン就職支援緊急強化事業で反映に努める（開設するHPにUターン者の暮らし等を掲載）移住及びU・イターン就職等に関する情報をワンストップで提供する相談窓口として、「やまなし暮らし支援センター」を東京に開設

労政雇用課 (1)

2-2 特産品の価値を高める

①生産物に生産者の思いを添えて提供(カード・HP・FB・情報誌)

①HPにおける職人や先進企業の情報の充実、チェーン型情報発信の意識付けの促進
今後はブログやフェイスブック等の発信ツールを併せて活用する方法を検討

産業支援課 (3)

2-3 移住者の声を発信

①既に移住している子育て世代の声を発信(ブログ・FB・情報誌)

①移住者のネットワーク化、ブログやフェイスブックの作成、ツアー及び交流会の実施。移住者にインタビューを行い「田舎暮らしガイドブック」を作成し、都民住民に発信

観光振興課 (2)

2-4 学生への情報提供

①山梨県の子育て施策、ワークライフバランス推進企業情報などを提供
②就職関連情報を、大学の図書館・掲示板横、カフェテリア等に配置

①県HPで市町村の子育て情報を提供するサイト等の案内。WLBIに関する情報をまとめた資料の提供。就職説明会でも資料提供。
②県内外の大学に対し設置場所の工夫を要請

県民男女課
児童家庭課
労政雇用課 (4)

3 街中の整備

①高齢者、子ども、女性のなどの視点を取り入れた街中の整備(トイレ・ゴミ収集所・道路の整備等)

①市町村と連携した道路整備の促進。甲府駅南口広場における駐輪場の拡張

県土整備部 (3)

4 SA等を利用した山梨情報の充実

①談合坂SAや地下鉄など、都会の人たちが集まる場所を利用した情報発信

①7月に全国のJR主要駅1500箇所に5連のイメージポスター掲出。談合坂SA情報コーナーの活用。山梨県人会等を活用し、県出身者が経営する県外店舗へのポスター・パンフレット等の設置

観光振興課 (1)

5 地域の人との交流機会の提供

①県外の方を対象に、地元の行事への参加などを通して交流を図る事業を実施（農業体験や郷土食づくりなど）

①都市農村交流受入れ体制づくりのセミナー等の開催及び体験メニューの作成

観光振興課 (1)

2 働く

1 新入社員の定着支援

①新入社員を対象とした研修会や交流会を実施
②様々な年齢の人との交流セミナーの開催
③コーディネーターの設置(交流会やセミナーの企画及び会社訪問等による新入社員等の相談窓口)

①②セミナー等の種類や開催回数を増やし、きめ細かい支援を実施
③コーディネーターを配置し、悩み相談、職場定着の好事例の収集、紹介等を実施。

労政雇用課 (1)
新規重要協議申請

2 長期インターンの導入

①ミスマッチの解消のため、長期研修制度の導入を促進

①「若者雇用戦略」に基づき設置予定の「地域キャリア教育支援協議会(仮称)H25～」において検討

労政雇用課 (4)

3 起業に対する支援

①起業を希望する若い世代への支援(場の提供や県内の若手技術者とのワークショップやセミナーの開催)

①首都圏の若手デザイナー・クリエイター等と県内職人等や企業とのマッチングを実施し、コラボレーションによる新製品開発を目指す。

産業支援課 (1)

3 暮らす

1 生きる価値観のシフトチェンジ

①良好な自然環境を生かした暮らし方を提案(歩く・環境エコの推進)
②自動車社会からの脱却(自転車のすすめ、歩きやすいまちづくり・公共交通機関の利用)の提案

①H24策定の健康増進計画「健やか山梨21(第2次)」へ趣旨を反映(数値目標の設定、指導者の養成)
②県、市町村、交通事業者等が連携した「やまなしエコ通勤トライアルウィーク」の実施(H25.3)。既存事業等への趣旨の反映

健康増進課
交通政策課 (2)

2 集合住宅への魅力発信

①都会の集合住宅に、山梨県のイベント情報、食、観光など様々な情報を提供。

①集合住宅におけるマルシェで、ツアーや定住情報等を発信。子育て世代の来場が多い場所での物販、観光キャンペーンで二地域居住・移住等に係る情報提供

観光振興課 (3)

3 郷土学習の充実

①県民が山梨に生まれたことを誇りにできるような教育の推進。

①県歌の普及促進・県民の日での啓発活動
郷土学習、道徳教育の推進。「地域連携体験プログラム」の開発。

県民男女(4)
義務教育課
高校教育課

4 若者を対象とした山梨再発見ツアー

①県民(若い世代)に山梨の良さを知ってもらうため、参加者が企画立案(農業体験・生活体験)するツアーを実施

①都市農村交流ツアーを(社)やまなし観光推進機構で引き続き実施し、参加者の意見を企画へ反映。

観光振興課 (3)

4 連携

1 定住促進体制の整備

1-1 1本化した組織の構築

①県の組織が一体となった事業の推進

①移住・二地域居住の促進については、観光部が主体となり取り組むなど、全庁をあげ定住人口確保対策に取り組む

知事政策局 (3)

1-2 「市町村との定住連携会議」の開催

①県と市町村が協力して定住施策に取り組むための会議

①やまなし二地域居住推進協議会の取組の推進に加え、H25年度開設の「やまなし暮らし支援センター」と連携した市町村担当者研修会の開催、受入れマニュアル等の作成

知事政策局
観光振興課 (1)